

平成15年度 / 第2回 理事会 議事録

日 時 平成15年7月17日(木) 15時～17時10分
場 所 電気学会 第1～3会議室
出席者 深尾会長，川村会長代理，河合・城後・大久保・仁田 各副会長，鈴木・生駒・雨谷・尾形 各常務理事，村岡専務理事，藤原・平塚 各監事，酒井(代理：野田)・林・大松・四元 各部門長，江刺 E 準部門長，山城・室田・尾崎・清水・松波・阿部・副井・二宮 各支部長
オブザーバ：小坂田・日比野・堀江・川畑・西上
事務局：櫛間事務局長，蘆立事務局長代理，他4名

配布資料

- 平成15年度 第1回理事会 議事録(案)
- 平成15年度 第1回常任理事会 議事録(案)
- 平成15年度電気学会役員名簿
- 1. 電気学会平成15年度事業計画の重点審議事項(案)
平成15年度重点実施事項〔会長提案〕対応方策(案)
- 2. 論文誌のSCI登録申請結果と今後の方策(案)
- 3. 電気学会公印管理規程(案)
- 4. 産学連携プロジェクト推進企画特別委員会の設置について
- 5. 2003年5月～2003年6月会員入(退)会の承認について
- 6. 経営改革特別委員会の進捗状況について(報告)
- 7. 「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」(平成15年6月27日閣議決定)について
- 8. 「もんじゅ控訴審判決についての会長談話」送付について
- 9. 平成15年電気学会全国大会大会委員会報告書
- 10. 電気学会電力技術懇談会主催シンポジウム開催について
- 11. 第19期日本学術会議の会員として推薦すべき者について(通知)
- 12. 平成15・16年度電気規格調査会役員構成について
- 13. ICEE 2003 香港大会報告(速報)
- 14. A部門・規程の改訂について
- 15. 業概況報告

議事概要

定刻に開会し，鈴木総務企画理事の議事進行により議案の審議に入った。

1. 前回議事録の確認

資料「平成15年度 第1回理事会議事録(案)」に基づき，鈴木総務企画理事から事前に配布してすでに確認いただいているが，さらなる修正箇所等の確認の結果，異議なく承認された。
また，参考として「平成15年度 第1回常任理事会議事録(案)」の紹介があった。

2. 審議事項

2.1 平成15年度重点審議事項(常任理事会)について

村岡専務理事から，資料1「電気学会平成15年度事業計画の重点審議事項(案)」に基づき，

学会事業の総見直し、論文誌のあり方、一般社会向け「情報発信」の推進策の3テーマについては、常任理事会あるいは経営改革特別委員会での平成15年度における重点審議事項としたいとの提案があり、引き続き、その具体的実施内容、要点、論点と目標成果、検討方法などの詳細説明が行われ、審議の結果、提案通り承認された。

また、6月開催の常任理事会において深尾会長から提案のあった実施課題については、具体的な議論は常任理事会で実施することとしたが、平成15年度から実施できるものは可及的速やかに実施することとした。

2.2 論文誌のSCI登録申請結果と今後の対応について

大久保副会長から、資料2「論文誌のSCI登録申請結果と今後の方策(案)」に基づき、編修会議では論文誌のSCI登録申請を目指していろいろな改善を実施し、昨年12月末に論文誌A～Dの登録申請手続きを完了したが、その審査結果は「電気学会論文誌に掲載された論文の引用が少なく、すでに登録されている他のジャーナルを削除して電気学会論文誌を登録するだけの正当性がない」「編修委員会・論文委員会、掲載されている論文にも国際性が不足」との理由で採択見合わせとなった旨の説明があった。引き続き、同副会長から次回の登録申請に向けての具体的方策、例えば Impact Factor の向上、引用回数の増加、英文論文誌の発行あるいは論文誌の英文化、海外からの投稿数の増加、海外関連記事の企画、海外からの編修委員会・論文委員会への参画などについて説明があり、審議の結果、承認された。

2.3 公印管理規程の制定について

櫛間事務局長から、資料3「電気学会公印管理規程(案)」に基づき、前々回の理事会で継続審議となった電気学会の公印管理規程については、今回は地方公共団体などの例を参考にし、必要最小限度の事項について規程案を作成したとの説明があった。引き続き、規程制定の目的、規程で定める公印の種類、公印の管理者・使用責任者、印影の印刷、公印の作成・改刻および廃止の規定内容などについて説明があり、審議の結果、次の修正を行って承認された。

<修正箇所>

銀行印1, 2の管理者は、事務局長とする。

総務理事という記載は、総務企画理事に訂正する。

その他、誤字は修正する。

2.4 産学連携プロジェクト推進企画特別委員会の設置について

蘆立事務局長代理から、資料4「産学連携プロジェクト推進企画特別委員会の設置について」に基づき、標記特別委員会設置の目的、活動内容、委員構成、設置期間などについて説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

2.5 会員の入退会について

櫛間事務局長から資料5「2003年5月～2003年6月会員入(退)会の承認について」に基づいて次のような説明があり、審議の結果、承認された。

- ・個人会員入会者数 542名
- ・個人会員退会者数 827名
- ・事業維持会員入会数 2社(43口)
- ・事業維持会員退会数 13社(31口)
- ・事業維持会員口数変更 減口7社(33口減)

なお、上記の入退会が承認されたことにより、平成15年6月末の会員数は、個人会員25,665名、事業維持会員516社(3,469口)となった。

また、審議中に大久保副会長から、海外会員数を抽出できないかとの意見があったが、本件に

については別途検討が進められている「電気学会のO Aシステムの検討」の中で対応していただくこととした。

3. 報告事項

3.1 経営改革特別委員会での検討状況報告

資料6「経営改革特別委員会の進捗状況について(報告)」に基づき、本委員会の下に幹事会、WG1、WG2、WG3などを設置し、それぞれ検討項目を定め検討作業を開始した旨、城後副会長から報告があった。

3.2 文部科学省通達「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」について

平成15年7月2日付けで、文部科学省から資料7「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」という平成15年6月27日閣議決定の通達があった。この通達によると、法人格を一定の優遇措置と分離し、公益性の有無に関わらず新たに非営利法人制度の創設する、公益性を有する非営利法人への税制上の優遇措置のあり方は、引き続き検討する、平成16年度末までを目途に基本的枠組みや税法上の措置を検討し、平成17年度末までには法制上の措置などを講ずる、という内容である旨、村岡専務理事から報告があった。

3.3 日本工学アカデミー西澤潤一会長談話「もんじゅ控訴審判決を契機に思う」について

平成15年6月16日付けで、(社)日本アカデミーから資料8「もんじゅ控訴審判決についての会長談話」という通達があった。この通達によると、本年1月のもんじゅ控訴審判決を契機に政府への要望・技術者への要望等を会長談話としてまとめた、政府関係者・企業関係者・大学関係者にてご考慮頂きたい、という内容である旨、村岡専務理事から報告があった。

3.4 平成15年全国大会実施報告について

資料9「平成15年電気学会全国大会大会委員会報告書」に基づき、事務局から次の通り報告があった。

- ・ 平成15年3月17～19日の期間で東北学院大学泉キャンパスにて開催された。
- ・ 講演聴講者は3日間延べで5,349名で、参加登録者数は事前・当日登録者を含め3日間で2,826名であった。
- ・ 附設展示会が同キャンパス・コミュニティーセンターにおいて22社29小間の出展があり盛況であった。
- ・ 平成16年大会は3月17～19日の期間で青山学院大学相模原キャンパスにて開催される。
- ・ 「(事務局職員)直接人件費を考慮した収支が約3百万円の赤字」に終わった原因分析で「有料聴講参加者数」の予想外の減少(約850名の見込み減)から、「全国大会のあり方」に関する意見交換があり、今後の課題とした。

3.5 電気学会、電力技術懇談会主催シンポジウム開催について

資料10「電気学会電力技術懇談会主催シンポジウム開催について」に基づき、事務局から次の通り報告があった。

- ・ 開催日時：平成15年9月4日(木)14:00～17:00
- ・ 開催場所：大手町「経団連ホール」(経団連会館14階)
- ・ シンポジウム・テーマ：「世界に羽ばたけ日本の重電産業」
詳細は学会ホームページにも「案内と申込み」に関する掲載あり。
- ・ 本年4月に開催した「原子力発電」の安全性を考える公開討論会に引き続き社会への情報発信として開催する。

- ・ 関係者の方々へ周知して頂くとともにご出席頂きたい。

3.6 第19期日本学術会議会員の電気学会からの推薦結果について

平成15年7月3日付けで、日本学術会議会員推薦管理会から資料11「第19期日本学術会議の会員として推薦すべき者について(通知)」という通達があった。第19期日本学術会議会員の推薦にあたっては、電気学会からも2名の会員を同候補者として推薦していたが、この通達では、電気学会から推薦した2名の会員は会員候補者として正式に内閣総理大臣に推薦することになったとのことである旨、櫛間事務局長から報告があった。

なお、今後のスケジュールとしては平成15年7月22日付けで内閣総理大臣から正式任命されることであった。

3.7 平成15・16年度電気規格調査会役員構成について

資料12「平成15・16年度電気規格調査会役員構成について」に基づき、本年7月に開催された電気規格調査会規格役員総会において役員の改選が行われた旨、事務局から報告があった。

3.8 ICEE2003香港大会終了報告

資料13「ICEE2003香港大会報告(速報)」に基づき、事務局から次の通り報告があった。

- ・ 重症急性呼吸器症候群(SARS)の影響で開催日の混乱があったが、当初の予定通り本年7月6～10日まで香港・九龍シャングリラホテルで開催された。
- ・ 参加者は7カ国250名であった。
- ・ 2004年7月4～8日にICEE2004札幌大会が開催される。

3.9 A部門・規程の改訂について

資料14「A部門・規程の改訂について」に基づき、「役員名称変更」、「上級会員推薦制度の発足」等を考慮し規程改訂を行った旨、酒井(代理:野田)A部門長から報告があった。

3.10 概況報告

櫛間事務局長から資料15「事業概況報告」に基づき、学会誌・部門誌の掲載ページ数、図書出版、研究調査会・電気規格調査会の委員会開催数などについて、平成15年4月から平成15年6月まで(学会誌・部門誌の掲載頁数については平成15年7月まで)の実績報告があった。

以上、すべての議案の審議を終了し17時10分に閉会した。